

**SG第73回ボートレースダービー  
場外キャンペーン等運営管理（前期）**

**業務委託仕様書**

**令和8（2026）年4月**

## I 基本事項

### 1 業務名

SG第73回ボートレースダービー場外キャンペーン等運営管理（前期）業務

### 2 業務期間

契約締結日から令和8（2026）年11月30日（月）まで

### 3 本業務の概要

令和8（2026）年10月27日（火）～11月1日（日）の間に、SG第73回ボートレースダービーが開催されるにあたり、本競走の事前開催告知及び、近隣主要場外発売協力場及びBTS等への来場促進を行うと共に、場間場外売上の為のキャンペーンを行うもの。

また、宣伝及び販促ツールとして、第73回ボートレースダービーの開催PRユニフォームやノベルティ等を製作し、開催周知を図る。

### 4 ボートレースダービーについて

ボートレースダービー（全日本選手権）は、1953年の初開催から脈々と受け継がれてきた、ボートレース界で最も長い歴史と権威を誇る最高峰のSG競走である。

出走できるのは、最高ランクであるA1級レーサーの中でも、勝率上位者や前年優勝者といった一握りの強者のみであり、SG競走の中でも、「真の王者を決める一戦」として、レーサー・ファン両者にとって特別な意味を持つレースとなっている。

### 5 本業務の目的

- (1) 本競走の気運醸成
- (2) 本競走の開催期間中の来場促進と購買意欲促進
- (3) ボートレース尼崎の認知度拡大

### 6 上記5の目的を達成するための方法

- (1) 場外発売場及びBTS等、並びに商業施設等におけるキャンペーンを実施することで、SG第73回ボートレースダービーの開催告知を行う。
- (2) 開催PRユニフォームやノベルティ等を製作し、SG競走の開催に向けた気運を醸成するとともに、本場・BTS等への来場促進および売上向上を図る。
- (3) 上記(2)の誘導を実施することで、SG競走への注目度を高め、売上拡大及びBOATRACE尼崎の認知度向上を図る。

### 7 契約方法

公募型プロポーザル方式により、応募事業者の企画提案内容について企画競争を実施し、契約締結事業者を決定する。

### 8 提案上限額

8,000,000円（消費税込み）

あくまでも上限額であるため、必ずしもこの額で提案を行う必要はない。事業効果が同等であると見込まれる場合、より価格の低い提案を採用する。

本仕様書の業務を実施する為の一切の経費を含む。また、この金額は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約金額とは異なる。

なお、本業務における予算配分は、おおよそ以下のとおりとするが、あくまで目安である為、必ずしもこの通りである必要はない。

- (1) SG開催キャンペーン業務  
3,200,000円
- (2) SG開催PRユニフォーム製作業務  
2,600,000円
- (3) 広告宣伝物製作業務  
1,400,000円
- (4) その他(ノベルティ製作・販促活動等)  
800,000円

## II 企画提案内容

### 1 SG開催キャンペーン業務

#### (1) 企画内容

2009年以来、本場では17年ぶりとなるポートレースダービーの開催に向けて、売上最大化を目指すことはもとより、ポートレース尼崎及びBTS等への来場促進や新規ファンの獲得にも繋げるべく、宣伝・告知を行う。

今回のキャンペーンでは、本格的な発売促進活動前から、SG競走の開催に向け、気運醸成を図ると共に、ターゲット別の詳細戦略や、各所での具体的な展開案を求める。

#### (2) 企画条件

- ア 実施日時 第72回ポートレースメモリアル（BR桐生）終了後  
イ 実施場所 近隣の他場、場外発売場、大型商業施設等  
ウ 詳細条件

(ア) SG第73回ポートレースダービーの啓蒙と売上向上に資するキャンペーンを行うこと。

(イ) 企画コンセプトを考案し、フェーズごとの全体スケジュールを明確に提示すること。

(例) 開催1ヶ月前～：●●キャンペーン、開催●●日前～：●●キャンペーン

(ウ) ターゲット別の戦略設計を組み立てると共に、各層に向けた施策方針を示すこと。

(エ) キャンペーン期間中に配布・告知する媒体には、ダービー開催期間中で有効となる「付加価値」を付与するような仕掛けを考案し、確実な本場誘導や、ファンの滞在時間延長と投票単価の向上に繋がるような施策を示すこと。

(オ) 大型商業施設を巻き込んだキャンペーンを実施する際は、漫然とイベントを実施するだけでなく、目標値の設定とその効果検証を行うこと。

(カ) 本キャンペーンでしか入手できないグッズ等を製作の上、抽選会イベント等の商品として集客を図ること。

- (キ) イベントブースを設け、ファンがボートレースダービーへの期待感を向上させるような企画を実施すること。
- (ク) 選手を起用したトークショーの提案は可とするが、一過性のイベントとならないような仕掛けを考案すること。
- (ケ) ステージイベントを実施する際は、進行するMCを手配すること。
- (コ) 抽選会を開催する際は、混雑対策等を講じ、開催元を実施計画を提示の上、行うこと。
- (サ) イベントスタッフは、下記「2 SG開催PRユニフォーム製作業務」で製作したPRユニフォームを着用すること。

## 2 SG開催PRユニフォーム製作業務

### (1) 企画内容

ボートレース尼崎で開催するボートレースダービーに向けて、ファンの期待感・高揚感の醸成を図るべく、開催PRユニフォームを製作し、当レースの開催周知・告知を図る。

### (2) 企画条件

ア 製作物品	薄手の長袖ジャンパーと半袖ポロシャツor半袖シャツ
イ 納品期日	令和8（2026）年6月5日（金）
ウ 納品点数	薄手の長袖ジャンパー：250点 半袖ポロシャツor半袖シャツ：250点

### エ 詳細条件

- (ア) 本業務にあたっては、デザインのテーマ設定を示すこと。
- (イ) 既製品のプリントに終わるだけでなく、高級感や「最高峰の戦い」を感じさせる生地感・色使い等を考案すること。
- (ウ) 背面は、メインビジュアルを入れることとし、SG競走の中でも最も歴史があるボートレースダービーに相応しいデザイン（格式・疾走感・ボートレースのダイナミックさ等）を考案すること。
- (エ) 左胸には、「BOATRACE尼崎」と「ONE BOATRACE ONE FAMILY」のロゴをあしらうこと。
- (オ) 右腕には、レースタイトルと開催日程を入れること。
- (カ) ボートレース尼崎の施行者職員及び、本キャンペーン従事員が着用することを想定。
- (キ) 製作サイズは、S、M、L、2L、3Lの5種展開であること。実際の各サイズ必要数は、契約締結後の調整とする。
- (ク) 提案書提出時に併せて、サンプルユニフォームを1着以上持参すること。

## 3 広告宣伝物作製業務

### (1) 企画内容

ボートレースダービーの開催にあたり、ボートレース尼崎の来場者は勿論のこと、電話投票者や遠方のファンに対しても、宣伝・告知を行えるような広告宣伝物を製作すること。

### (2) 企画条件

ア 製作物品	場内装飾2か所以上、カウントダウンボート4点
--------	------------------------

イ 納品期日 令和8（2026）年6月24日（水）

エ 詳細条件

- (ア) 本業務にあたっては、BOATRACE振興会作成の既定ビジュアルによることなく、開催期間やレースタイトルを示したデザインを考案すること。
- (イ) 「いよいよダービーが始まる！」という、ファンの期待感と熱量を引き出すような製作物を納品すること。
- (ウ) ボートレース尼崎の入場者だけでなく、配信中継で観ている視聴者にも告知できるような場内装飾をデザインし、2か所以上に設置すること。なお、設置箇所も含めて提案によるところとする。
- (エ) ボートレースダービー開催に向けたカウントダウンボードを4点以上製作すること。本場に来場したゲストや、ボートレース選手等に持たせることを想定している為、堅牢かつ、視認性・デザイン性の高いカウントダウンボードを納品すること。
- (オ) ボード製作後は、サンプル君などの公式キャラクターにカウントダウンボードを持たせた複数パターンの写真データを併せて納品すること。
- (カ) 場内装飾物は、太陽光等による色褪せや、落書き等による汚れに強い素材を採用し作成すること。また、張り替え時には、施工面の損傷が少なく、固着しないような手法をとること。
- (キ) 上記（カ）の損傷もしくは、一部破損等があった場合は、ただちに修復させること。

#### 4 その他(ノベルティ製作・販促活動)業務

##### (1) 企画内容

本場及び、近隣地区の近隣主要場外発売協力場・BTS等を利用するファンに対し、日頃のご愛好に対する感謝とボートレースダービーの啓蒙を兼ねて、第72回ボートレースメモリアル（BR桐生）終了後にファンサービスを行うもの。

ア 製作物品 ノベルティ

イ 納品期日 令和8（2026）年8月中旬頃

ウ 納品場所 ファンサービス開催場所（具体は要調整）

エ 納品個数 4,000個

オ 詳細条件

- (ア) 本業務にあたっては、BOATRACE振興会作成の既定ビジュアルによることなく、開催期間やレースタイトルを示したデザインを考案すること。
- (イ) 上記1「SG開催キャンペーン業務」に活かせるようなノベルティを製作すると共に、単なる配布作業とならないような仕掛けを考案すること。
- (ウ) 受託者側のスタッフが、場外発売協力場等に出向き、キャンペーン等を兼ねた来場者へ啓発活動を行えるような企画を盛り込むこと。
- (エ) ノベルティは、原則、個別包装又は封入の上、納品すること。
- (オ) 近隣主要場外発売協力場・BTS等へのキャンペーン協力依頼は、委託者側で行うが、その後の詳細調整等は、受託者側で行うこと。

### Ⅲ 企画提案及び事業実施に当たっての留意事項など

#### 1 企画提案に当たっての留意事項

- (1) 企画提案書には、各業務のスケジュールを表形式にして体系的に落とし込んだものを含めるとともに、どのような体制で行うかなどについて示すこと。
- (2) 企画提案にあたっては、本仕様に定める範囲以上の効果的な手法を必要とする場合、その他コンセプトの実現のために更なる効果的な手法がある場合は、その旨を明確に示した上で提案すること。

#### 2 契約及び事業実施に当たっての留意事項

- (1) 企画提案内容の各項目について、業者決定後に企画内容についての詳細調整を行うため、最終内容決定の後、見積書の再提出後、契約を締結する。
- (2) 受託者は、業務の一部を一括して他に委託し、請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得たときは、この限りではない。業務を一部再委託する場合は、できるかぎり市内業者を選定すること。
- (3) 今回の業務委託により制作される成果物の著作権等の権利は、タレント等の採用をした際の肖像権等に関するものを除き発注者に帰属するものとする。
- (4) 事業の実施にあたり、参加者の安全には十分留意すると共に、万が一それにより問題が生じたときは、受託者の責任においてこれを処理するものとする。その他委託業務が原因で発生した事故についても同様とする。
- (5) 受託者は、本業務の実施にあたり計画に変更が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項が生じた場合は、その都度速やかに本市と協議を行い決定すること。

#### 3 遵守事項

- (1) 本委託業務の受託に係る関係者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。特に掲載前の広告内容の秘密保持については細心の注意を払うこと。
- (2) 本仕様書に記載されているものの他、法令等を遵守して業務を実施すること。特に、制作物については、昨今、著作権等の侵害が社会問題となっているため、その社会的影響も考慮する中で、再委託事業者への徹底も含め、その侵害の予防については万全の注意を払うこと。
- (3) 上記法令違反等があった場合は、その責任はすべて受託者に帰属するとともに、今後本市への企画提案の資格を失う場合があることに留意すること。

#### 4 支払方法

適法な請求を受けたときは、当該請求を受けた日から30日以内に一括払

以 上